



＜教育目標＞

- 思いやりのある子ども
- 進んでやりぬく子ども
- じょうぶな子ども
- よく考える子ども

令和2年5月12日(火)

練馬区立豊玉第二小学校

校長 永井 美奈子

豊二小だより

5月号

時空を超えたエール

校長 永井 美奈子

5月6日は本校の開校記念日です。それに因み、私は毎年5月の学校便りで、本校の歴史の一端を紹介するようにしています。開校80周年の節目の年を迎えた今号では、本校の歴史の中でも、とっておきのエピソードをお伝えしたいと思います。それは、戦後、食べ物や着る物にも事欠くような厳しい社会状況下で、約3年半にわたって連続ラジオドラマ「鐘の鳴る丘」に出演し、日本中の子供たちに明るい笑顔を取り戻した豊玉第二小学校演劇クラブ「シロバト会」の子供たちと先生の物語です。

時は、今から75年前の昭和20年、終戦時にまで遡ります。長く苦しかった戦争が終わり、群馬県磯部町に学童集団疎開していた豊二小の子供たちが、全員帰ってきました。しかし、焼け残った校舎は荒れ果て、教育の場としては、およそ相応しくない姿に変わっていました。また、従来の教科書をそのまま使うことが禁止され、所々を墨で塗りつぶして使用しなければならなかったことが、授業を一層困難にしていました。それにも増して深刻な食糧不足と、着る物や遊ぶ物もないという厳しい現実が、子供たちから笑顔が消していきました。

当時、豊玉第二小学校で教鞭を執られていた 佐藤 克彦先生は、このような状況を憂い、豊玉第二小学校演劇クラブ「シロバト会」を創設しました。「二度と愚かな戦争の轍^{わだち}を踏ませない」「子供たちに笑顔を取り戻そう」を合言葉に、地域や児童文化関係団体等と連携して、精力的にその活動の場を広げていきました。



昭和24年「鐘の鳴る丘」公開放送 (70周年記念誌より)

昭和22年7月、NHK 連続ラジオドラマ「鐘の鳴る丘」の放送が始まりました。戦争から復員してきた青年が、戦災で家を焼かれ親を亡くした子供たちのために少年の家を建てようとする情熱と、共同生活する中でたくましく成長していく子供たちの姿を描いたドラマです。このドラマでは、何人もの重要な子役を必要としていましたが、当時は今のようにプロの子役がいまませんでした。そこで、東京都の演劇大会で高い評価を受けていた豊玉第二小学校演劇クラブ「シロバト会」の子供たちに、ラジオドラマ出演の話が舞い込んできたのです。指導者の佐藤先生は、

出演について慎重にお考えになり、再三辞退したそうですが、「日本の子供たちのためになる番組だから、一肌脱いでほしい」と、何度も説得されたそうです。また、学校や保護者、学校関係者、児童文化関係者等、多方面からの支援・協力が佐藤先生の背中を押し、出演が決まりました。

戦後の激動の時代、このドラマは多くの日本人の心をつかみ空前の大ヒット番組となりました。午後5時15分から30分までの放送時間になると、多くの子供たちがラジオの前に集まり、街から子供たちの姿が見えなくなるほどの人気ぶりだったそうです。約3年6か月、実に790回にも及ぶ放送回数を重ねる間、佐藤先生は、土・日も返上しNHKスタジオに子供たちを引率して通い続けました。他の先生方も協力し、出演児はもちろん全児童に学習のすきまや遅れが出ないように気を配ったそうです。子供たちも平日は劇や「鐘の鳴る丘」の練習、土・日はNHK通いで忙しい毎を送りながらも、保護者の方の支えや教師の励ましを受け、誇りをもって活動を続けました。世間から注目される中で、学校・保護者・児童の気配りは並大抵ではなかったと、佐藤先生の手記には記されています。幾多の困難にも負けなかったのは、原点である「日本の子供たちの幸せのために」という思いの下に、皆が一丸となれたからなのでしょう。

ところで、「鐘の鳴る丘」の主題歌「とんがり帽子」の作曲者は、現在放送中のNHK連続テレビ小説「エール」の主人公のモデルとなった、古関 裕而さんであることを御存知ですか。もしかしたら、今後のドラマの展開で「鐘の鳴る丘」に関する逸話が出てくるのではないかと、私はちょっぴり期待をしています。豊二小の歴史を調べながらこの事実^{じじ}に結びついたとき、本校が80周年を迎える年に巡り合わせたことが、とても偶然とは思えませんでした。

今、再び世の中が混乱し、学校もかつて経験したことのない厳しい現実^{じじ}に直面しています。しかし、「子供たちの幸せのために」という思いは、決して変わることはありません。きっと、苦難の時代を乗り越え、道を拓いてきた本校の先輩方や先生方も、時空を超えて豊玉第二小学校の子供たちにエールを送ってくださっているに違いありません。

【参考文献：30周年記念誌、40周年記念誌、50周年記念誌、60周年記念誌、70周年記念誌、「鐘の鳴る丘」の思い出】

離任者の声

主幹教諭 高石 直貴

11年間大変お世話になりました。コスモス学級で過ごした時間は私にとってかけがえのないものでした。コスモス学級で関わった全ての子供たち、そして保護者の皆様との出会いに心より感謝申し上げます。また、豊二小で出会ったすべての子供たち、たくさんの思い出をありがとう。保護者の皆様・地域の皆様、支えてくださりありがとうございました。皆さんと出会えて紡いだ絆をこれからもずっとつないでいけるようにしたいと思います。何かの折にはお声かけくださいね。

主任教諭 濱 弦子

6年間、大変お世話になりました。豊二小の皆さんとの様々な活動は、私にとって発見と感動の連続でした。ウサギの大福ちゃんとの授業も…。最後の一か月は、授業で皆さんと活動することも叶わずお別れになってしまい、とても悲しかったです。大きく成長し、優しい豊二小の皆さんと再会できる日を楽しみに新天地で頑張ります。皆様のますますの御活躍をお祈りしています。ありがとうございました。

教諭 瀧川 優子

子供たちと喜怒哀楽を共に過ごした4年間は、私にとってかけがえのない日々でした。素直で元気な子供たちの笑顔が大好きで、今でも私の活力になっています。保護者の皆様や地域の方々には温かいお言葉やお力添えをいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。初任校を豊二小で過ごすことができたことを誇りに思います。子供たちのさらなる成長を楽しみにしています。児童の皆さん、いつまでも応援しているよ。

旧姓岡本優子先生は、御結婚により、姓が変わりました。

臨時事務職員 仲 由紀

平成26年より後期の事務補助として豊二小でお世話になりました。児童の皆さんとは直接かかわることは少なかったのですが、廊下ですれ違くと元気に挨拶してくれたのがとても嬉しかったです。学芸会、展覧会もすばらしく、毎回楽しみにしていました。

副校長 栗本 広明

豊二小で4年間お世話になりました。明るく元気な子供たちに支えられ、毎日楽しく仕事ことができました。また、子供たちのために真剣に考えてくださり、一緒に学校をつくってくださった保護者の皆様や地域の方々には感謝の言葉しかございません。思い出多き豊二小で教員生活を終えることができ、とても幸せでした。誠にありがとうございました。心より御礼申し上げますとともに、豊二小のますますの御発展をお祈りいたします。

主任教諭 新保 彰子

令和元年度末で定年退職となりました。4月からは同じ練馬区の向山小学校に新人育成教員として勤めています。豊二小での生活は4年間でしたが、かわいい子供たちと過ごした日々は幸せな4年間でした。支えてくださった保護者の方々、地域の皆様、本当にありがとうございました。またお会いできる日を楽しみにしています。

教諭 大井 綾乃

ドキドキしながら豊玉第二小学校に着任したあの頃から、あっという間の6年間でした。素直で元気いっぱいの子供たちと学習や活動、行事…一緒に過ごす中で多くのことを学ばせていただきました。保護者や地域の方々には、いつも温かく見守り、支えていただきました。豊二小で過ごした思い出は、私の宝物です。

これからも一人一人が輝き、笑顔であふれる豊二小であることを願っています。6年間、本当にありがとうございました。

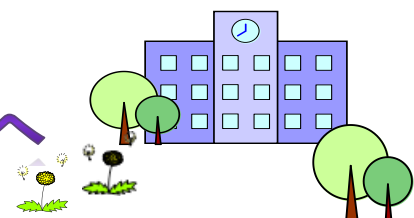
教諭 尾名高 見佐子

保護者の皆様、在職中は大変お世話になりました。朝から一度もチャイムが鳴らなくても、各自が時刻を意識して行動している姿に、本当に驚きました。また、PTA役員を中心とした保護者の皆様のお力添えで、子供たちが愛され守られていることを実感しました。そして、コスモスの子供たちの自立に向けて努力する姿に励まされるようにして過ごした2年間でした。ありがとうございました。

臨時事務職員 佐々木 みどり

豊二小の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。皆様のおかげで、毎日楽しく事務室でお手伝いさせていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。今、コロナウイルスによる感染により大変な状況が続いています。皆様本当にお疲れ様です。一日も早く収束し、お子さんたちの元気な声、姿が学校に戻ってきますことを心より願っております。

ようこそ 豊二小へ



4年1組担任 福井 恭子

板橋区立板橋第一小学校から異動してきました。それ以前は、練馬区の小学校に長く勤務していましたので、練馬区に戻って来られて、とても嬉しい気持ちで始業式を迎えました。子供たちと共に、いろいろなことに取り組んでいきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

コスモス学級1組担任 鈴木 博子

練馬第三小学校から来ました。合同運動会で何度か来たことがあった学校。担任として仕事ができる場所になるなんて夢のようです。豊二小の子供たちと一緒に学び、成長していきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

コスモス学級1組担任 川田 沙羅

大学3～4年時は、東長崎駅に近い落合第六小学校で、学生ボランティアをしていました。本年度は、豊二小でコスモス学級の担任をさせていただきます。子供たちと共に、多くのことに挑戦し、学んでいきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

4月23日に着任しました。

コスモス学級 学校生活支援員 長尾 知子

初めてみなさんに会った日に、すてきな学校に来ることができて嬉しいなと思いました。みなさんの成長を間近に見ることのできる日々感謝しつつ、一緒に頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

臨時生活支援員 尾形 節子

豊玉第二小学校のみなさんとすごしたじかんは、たのしいことがいっぱい、とてもしあわせでした。ありがとうございます。たくさんまなんで、たくさんあそんで、こころもからだもげんきなまいにちでありますように。思いがけないことが続く日々ですが、小さな幸せを大切に「今、ここで、新しく」と自分なりの工夫を重ねています。感謝を込めて。

副校長 早淵 白輝

足立区の栗原北小学校から昇任で着任しました。豊二小は学校も地域も熱い想いを抱く学校と伺っております。子供たちの笑顔を大切に、毎日安全に過ごせるように配慮して参ります。今年は80周年もひかえ、縁の下の力持ちになれるように尽力します。どうぞよろしくお祈り申し上げます。

図工専科 佐藤 育子

近隣校の開進第二小学校から参りました。今年は豊玉第二小80周年ということで、子供たちと一緒に様々な活動にチャレンジできると楽しみにしています。図工の学習では、子供たちの個性を生かして楽しく作品づくりができるよう取り組んでまいります。どうぞよろしくお祈りいたします。

コスモス学級3組 森山 綾美

産育休より復帰いたしました。約2年ぶりに合う子供たちの成長に驚いています。また、新たに一緒に過ごす子供たちとの出会いにもとても嬉しく思っています。子供たちが一つ一つ自信を積み重ねていけるよう、指導・支援をしていきます。どうぞよろしくお祈りいたします。

スクールサポートスタッフ 横山 陽子

去年の6月から豊二小でコスモス学級の支援員をしていましたが、勤務時間の都合で今年から先生方のお手伝いをさせていただくことになりました。まずは早く慣れなければ…ですが、時間があるときには中休みなどに子供たちと遊べたらなと思っています。よろしくお祈りいたします！

